

令和元年度東郷町町政モニター
第1回アンケート結果

「東郷町のシティプロモーションについて」

担当 企画部 未来プロジェクト課 営業係

東郷町 企画部 人事秘書課 広報広聴係

目的

現在、東郷町では行政広報 PR 動画「とうごうチャンネル」や Twitter、Instagram などを活用したシティプロモーションを行っています。

今回のアンケートで、現在のシティプロモーションの取り組みの効果や、町民の評価・意向などを把握し、今後より効果的にシティプロモーションを進めるための参考とします。

総論

とうごうチャンネルについて、「視聴したことがある」と回答したのは 6 人、「視聴したことがない」と回答したのは 18 人でした。

視聴したことがある人のうち、1 人は広報紙で放送を知り自宅のテレビで視聴、2 人は東郷町のホームページで知り YouTube で視聴、3 人は役場などの施設のテレビで見かけて視聴したという結果でした。

再生時間（10 分）についての回答は「ちょうどよい」が 4 人、「長い」が 1 人、「少し長い」が 1 人でした。

視聴したい動画のテーマの質問では、「町の名所や魅力的なスポット」が 16 人と 1 番多く、「町の魅力的なお店」も 15 人を占めました。続いて「イベント情報」が 11 人、「子育ての取り組み」と「給食の情報」が 8 人でした。その他自由意見では、「町の自然や田園風景」、「自治会や老人クラブのイベント・活動などの紹介」といった意見がありました。

また、行政情報を受け取っているまたは受け取りたい SNS について尋ねたところ、8 割以上の 20 人が「東郷町ホームページ」と回答しました。続いて「LINE」が 13 人で半数以上、「Twitter」と「Instagram」が 5 人、「TikTok」が 2 人でした。

町の魅力を発信するための方法と内容について尋ねると、「フリーペーパーの発行」、「らぼーとの場所を活用した情報発信」、「園や学校でプリントとして配る」、「まちの魅力などは Instagram、災害情報やイベント情報は LINE で情報発信する」などの提案を頂きました。

これらのアンケート結果を参考に、より効果的なシティプロモーションに努めてまいります。

アンケート実施期間：令和元年11月13日から11月27日まで

回収率：66.66% (24/36 人)

年代別構成比（令和元年7月1日現在）：

	男	女	
10代	0	0	
20代	1	2	
30代	1	6	
40代	1	6	
50代	2	1	
60代	1	0	
70代以上	3	0	
合計	9	15	24

第1回アンケート「東郷町のシティプロモーションについて」結果

※回答単位：人

1 とうごうチャンネルについて

(1) とうごうチャンネル（東郷町の魅力を発信する行政動画番組）を視聴したことがありますか。【選択】

視聴したことがある→(2)へ	6
視聴したことがない→(9)へ	18

(2) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) 視聴したきっかけは何ですか。【選択】

広報紙で放送を知った	1
自身や周りの人が出演したから	0
YouTube のおすすめで表示された	0
東郷町のホームページで知った	2
周りの視聴者からすすめられた	0
ケーブルテレビ（CCNet）での放送を見かけた	0
役場やその他施設で見かけた	3
そのほか（自由記入）	0

(3) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) 何で視聴しましたか。【選択】

家のテレビ	1
YouTube（東郷町ホームページを含む）	2
東郷町役場のロビーのテレビ	3
町内の病院や歯科医院、お店の待合室のテレビ	0

(4) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) 視聴頻度はどの程度ですか。【選択】

ほぼ毎回視聴している	0
気が向いた時に視聴している	3
自身や周りの人が出演している時は視聴している	0
一度視聴したのみ	3

(5) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) 視聴した内容は魅力的でしたか。【選択】

大変魅力的だった	0
魅力的だった	1
どちらでもない	5
少しつまらなかった	0
つまらなかった	0

(6) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) とうごうチャンネルの放送時間(10分)はどう感じましたか。【選択】

長い	1
少し長い	1
ちょうどよい	4
少し短い	0
短い	0

(7) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) 適切な放送時間は何分だと思いますか。【選択】

3分	1
5分	0
10分	4
15分	1
20分	0
30分以上	0

(8) (1)で「① 視聴したことがある」と回答した方が対象) また視聴したいと思いましたが。【選択】

思った	3
どちらでもない	2
思わなかった	1

(9) 町の発信する動画でどのようなテーマであれば視聴したいと思いますか。【複数選択可】

行政の取り組み	5
町の魅力的なお店	15
活躍している町民	3
子育ての取り組み	8
町の名所や魅力的なスポット	16
給食の情報	8
イベントの情報	11
その他	5
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東郷チャンネルの設定の仕方がわからない ・ ケーブル TV を接続していないから観れない ・ 町の自然や田園風景 ・ 自治会や老人クラブのイベント・活動などの紹介 ・ 新しい施設（ららぽーと）の出来上がり状態など（他の市の方が気にしている） 	

2 SNS について

(10) どの SNS で行政情報を受け取っているまたは受け取りたいですか。【複数選択可】

LINE	13
Twitter	5
Instagram	5
Facebook	0
TikTok	2
東郷町ホームページ	20

(11) 町で Instagram と Twitter を開設していますが、ご存じでしたか。【選択】

両方とも知っている	0
Instagram は知っている	0
Twitter は知っている	1
両方とも知らない	23

(12) SNS で受け取りたい行政からの情報はどんな項目ですか【複数選択可】

行政の取り組み	7
町の魅力的なお店	13
活躍している町民	2
子育ての取り組み	7
町の名所や魅力的なスポット	13
給食の情報	5
イベントの情報	16
災害情報	11
その他	2
<ul style="list-style-type: none"> ・町の自然や田園風景 ・SNS はやっていない 	

(13) 町の魅力を発信するために、どのような方法でどのような情報を発信するべきだと思いますか。【記述式】

<p>・SNS だとお年寄りや子ども達に情報が行き渡らないと思われる。フリーペーパーなどで、誰でも気軽にお店やイベント情報を発信して欲しい。</p>
<p>・ゆるきゃらを商品化したり、名物やご当地グルメを作って SNS でアピールすると良いと思います。今、SNS ツールの発信力は侮れません。役場の課で、SNS に特化した部を作り様々な東郷町の魅力をもっとアピールしてほしいです。知名度の向上にも繋がると思います。</p>
<p>・月間発行の広報「とうごう」は、配布された日に必ず一通り目を通すようにしています。町民にとっては、広報は必要な情報源となっています。とは言うものの、町民以外に広く東郷町の魅力を発信していくには、これからオープンするららぽーとの活用があると考えます。ららぽーとに東郷町を PR するコーナーを設けるとともに、東郷町産の新鮮野菜の提供などをしていくことが必要ではないかと思えます。</p>
<p>・プリントにして、小中学校で配る。学校からのプリントは必ず保護者が目を通すので、情報を受け取りやすいです</p>
<p>・質問 10 で選択しましたが、ラインはとっつきやすい様な気がします。Instagram と Twitter は、個人的に敷居が高い気がします。単に時代に付いて行けないだけです。</p> <p>TikTok は、子供が見ているので子供達にも情報が行くのでは？と思えます。トッピーも出演したら更に良いのでわ。トッピー大変だけど。</p> <p>他にも園や学校などのプリントで持って帰る。広報に挟む。区費を払ってない人は、年度始めだけ Twitter や Instagram のアカウントを記載したブ</p>

<p>リントを郵便受けに入れる。 お米のタルトを買えるお店を発信して貰えたら、買いに行きたいです。</p>
<p>・3分と回答しましたが、内容によってはそれでも長いと感じると思います。数秒で見れるポスターですら、チラッも見て興味がなければ見てくれないです。でも、「東郷チャンネルを見た」で割引やオマケをしてもらえろという内容があるなど、視聴者側も得をするような内容や、バラエティ番組のように面白く編集されているのなら長くてもいいと思います。</p> <p>設置場所が、廊下など通るところでは、通りすがりにちらっと見るだけで内容は全く印象に残りません。いこまい館なら、1階廊下よりもおもちゃルームの方がママたちが見てくれると思いますよ。</p> <p>増やすのは難しくても、週替りなどで色々と、設置場所を変えてみて検証してもいいかもしれませんね。</p>
<p>・美味しいお店やオシャレなお店の特集をテレビで流す</p>
<p>・東郷町でツイッター、インスタがあることがビックリしました。そこを皆さんに認知してもらったらまずは良いかと思います。そして最新で正確な情報を私達に届けてもらえばいいと思います。あと、町の名産をプレゼントとか何か楽しい事がなければフォローもしないし閲覧しないと思います。</p>
<p>・現状で良い</p>
<p>・在名地上波テレビ局（CCNetを除く）へのPR映像の売り込みや、町にゆかりのある有名タレント（又はユーチューバー等）による紹介（まずは発信する情報が必要ですが）</p> <p>FacebookやTwitterのご活用は「今どき」なのでしょうが、利用者（層）が限定されるので、ふさわしくはないと思います。</p>
<p>・ガイドブックを配布する。</p>
<p>・方法:SNSやYoutubeなどデジタル媒体。</p> <p>情報:「水と緑とボートの町」らしい東郷町ののどかな自然を写した動画、東郷町の名産品を味わえる店の情報、町内の文化財や名所の紹介などを通じて多くの人に東郷町へ来てもらえるような情報。</p>
<p>・今も実施しているとは思いますが、町政アンケートだけでなく、懇談会や意見収集打ち合わせ会など頻繁に開催されることを希望します。東郷町の考え方と、一般町民の考え方に温度差があることならば確認して整理し、またフィードバックすればよいかと存じます。</p>
<p>・基本は広報だと思いますが、ホームページも写真や動画などを使って楽しく見やすいページにして欲しい。またCCNETの活用も有効だと思います。セントラル開発で町の中心部に大きな商業施設ができれば、その中にFM</p>

<p>局を開設して情報発信できるとよい。防災面でも活用できるのでは。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・お祭りで売っていた米粉タルトを売り出して、各媒体で宣伝する。お手土産で持っていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・SNS だと思う。外出先でも情報が入るのは嬉しい。
<p>・街の魅力などは Instagram がいいと思います。カフェや出掛け先を探すとき、Instagram のハッシュタグで探すことが多いです。Instagram だといろんな人が気軽にチェックしやすく魅力をより多く広げることが出来ると思います。</p> <p>子供が保育園や学校に通ってる親だと給食情報が載っていると夜ご飯のメニューも決めやすく、食べた物や季節のメニューなど載っていると安心もできていいと思います。</p> <p>災害情報など緊急性があるものやイベント情報は LINE がいいなと思います。東郷町に住んでいるので東郷町のホームページはたまに見ますが、住んでいない人は見ることがないと思うので、外へ発信する力は弱いと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ラインでイベント(子育て関連にしても、魅力的なお店にしても)があるすこし前のタイミングで連絡がくるとチェックしてでかけることが増えるかなあと思う。